



JAMS NEWS

日本経営システム学会

<http://www.jams-web.jp/>

日本経営システム学会 第55回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第55回全国研究発表大会は、平成27年9月2日(水)、3日(木)に北九州国際会議場(福岡県北九州市JR小倉駅前)にて開催されます。小倉駅には、黒田官兵や細川藩主で有名な小倉城、松本清張博物館があり、すこし足をのばせば、レトロタウンで有名な門司港が小倉駅から10分ほどの距離にあります。北九州は歴史遺産に認定された歴史的な文化都市であるとともに、教科書には工業都市として紹介されており、過去には炭坑や八幡製鉄(新日本製鉄)で有名でしたが、今はロボティクスや自動車産業が集結し、化学やマテリアル、TOTOで有名です。皆様のご参加とご発表を心よりお待ちしております。

記

開催日:平成27年9月2日(水)、3日(木)

開催場所:北九州国際会議場〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目9-30

交通アクセス <http://www.convention-a.jp/sponsor/kokusai/> (北九州国際会議場へのリンク)

連絡先:大会実行委員長 和多田淳三(早稲田大学情報生産システム研究科)

E-Mail: jams2015f@list.waseda.jp

主催:日本経営システム学会

協賛:国際経営工学会議(ISME2015)、経営情報学会、日本オペレーションズ・リサーチ学会、社会情報学会、日本経営工学会、日本経営診断学会、日本情報経営学会、日本知能情報ファジィ学会、西日本産業貿易コンベンション協会

※今大会は、国際経営工学会議(<http://www.f.waseda.jp/watada/ISME2015/>)と同時開催です。秋季大会に参加する方は自由に国際会議を聴講できます。また、国際会議の登録者は秋季大会の聴講が可能です。ただし、国際会議で発表する方は、国際会議での登録をお願いします。

統一論題:「技術経営における経営システムの役割」

特別講演:「IECにおける国際標準化」(9月2日開催)

パナソニック(株)顧問 野村 淳二 博士(IEC会長 ※IEC=国際電気標準会議)

基調講演:「海外進出と企業の社会的責任—東南アジアにおける企業行動のあり方」(9月3日開催)

中村学園大学、教授 山田 啓一 博士(日本経営システム学会、常任理事)

パネル討論:「技術経営における経営システムの役割」(9月3日開催)

パネラー 石井博昭(関西学院大学、教授)、能勢豊一(大阪経済大学、教授)、

松丸正延(神奈川大学、教授)、山田罔裕(㈱メガチップス、顧問)、

山田啓一(中村学園大学、教授)、和多田淳三(早稲田大学、教授)

コーディネータ 久保田直行(首都大学東京、教授)

チュートリアル:オープンソースERPにかかるチュートリアル(入門)(9月3日開催)岡崎一浩氏、南雲駿介氏、水野佑規(R+ERP経営研究部会)。詳しくは学会Webをご参照ください。

参加費:会員5,000円、学生会員3,000円、協賛学会員・同学生会員はそれぞれ会員・学生会員と同額、非会員6,000円、非会員学生4,000円、(当日支払は各1,000円高)

懇親会費:会員5,000円、学生5,000円、協賛学会員5,000円、非会員6,000円

懇親会場:旧松本邸 ※国際シンポジウムと秋季大会の懇親会は、同じ会場で開催します。懇親会準備の都合がありますので、参加される方は必ず8月25日までに事前申し込みをお願いします(最

大60名)。

食：周辺にレストラン有、国際会議場、リーガロイヤルホテル等も利用できます。

宿 泊：小倉駅周辺に5000円からリゾートホテルまで多数ありますので、各自でご手配下さい。

参加申込：本 JAMS NEWS に同封の振込用紙または HP の振込み方法を参考に上記金額を8月25日(火)までにお振込み下さい。期限後に振込みされた方は、振込の控えまたはコピーをお持ち下さい。

■会場設備について

全ての発表会場に PC (Windows7、Office2010) とプロジェクタが設置されていますので、原則として会場の設備をご利用下さい。データは USB メモリーに入れてお持ち下さい。特殊なソフトをご使用の場合は、ノート PC をお持ち込みいただくことも可能ですが、プロジェクタは RGB のコネクタのみ用意されています。特殊なコネクタは RGB インタフェースで準備ください。PC の相性にご注意下さい。

■大会会場へのアクセス

自動車利用：北九州都市高速道路 (小倉駅北ランプより1分)
(足立ランプより8分)

電車利用：JR 小倉駅より徒歩 5 分

空路：北九州空港より 路線バス 約 40 分(小倉駅バスセンター下車)



■学生研究発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生研究発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい(もし、ご不明な点がありましたら、学会事務局にお問い合わせ下さい)。

- ・学生セッションの発表は、原則として正会員(一般的には指導教員)との連名とし、ファースト・オーサーは学生とする。
- ・学生研究発表優秀賞の受賞対象者は、ファースト・オーサーの学生のみとする。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず2頁とする。

■学会発表に関する原則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して以下に示すような原則(学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/information/prerule.html>)に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

1. セッションの種類と発表の資格：一般セッションでは、正会員だけが口頭発表できます。学生セッションは、大学院生であれば、正会員・学生会員ともに口頭発表できます。
2. 学生会員の発表条件：学生会員は正会員と連名でなくては、どのセッションでも発表できません。
3. 連名者の資格：研究発表の連名者は、全員会員でなくてはなりません。また、大会当日は、連名者も

大会に参加することを原則とします。

4. 発表件数の制約：同一のファースト・オーサーによる研究発表は、3 件目からは 1 件あたり 5,000 円を徴収します。
5. 口頭発表者の参加費支払い：口頭発表者は、発表原稿の提出時に参加費を支払うものとします。
6. 参加費の返還について：既納の参加費は、理由のいかんを問わず返還しませんのでご注意ください。
7. 発表のキャンセルと無断欠席：大会直前に発表キャンセルや無断欠席をされた場合には、次回以降の発表をお断りすることがありますので、十分ご注意ください。

JAMS 学生研究発表優秀賞について

表彰委員長 川中孝章

第 54 回全国研究発表大会（於：共愛学園前橋国際大学）終了後、表彰委員会を開催し、慎重に表彰候補者を選考致しました。その後、理事会の審議を経て下記 2 名が学生研究発表優秀賞に決定しましたのでご報告致します。

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| 1. 「技術革新の効果を考慮した資源循環の分析モデル」 | 田村 貴浩（愛知淑徳大学） |
| 2. 「「運」の心理的判断に関する尺度化モデル」 | 権 善喜（明治大学） |

会長就任のご挨拶

日本経営システム学会 第 18 期会長 小田哲久

このたび、学会長職に選任されました、小田哲久（愛知工業大学）です。初代の尾関守先生（早稲田大学）から、宮本日出雄先生（千葉商科大学）、西川智登先生（都立科学技術大学）、高橋敏夫先生（拓殖大学）、能勢豊一先生（大阪工業大学）、松丸正延先生（東海大学、神奈川大学）、石井博昭先生（大阪大学、関西学院大学）という涼々たる方々の跡を継ぐことになり、身の引き締まる思いです。任期の 2 年間、微力ながら学会の発展に力を尽くしたいと存じます。

学会は、「経営を工学、情報、社会科学の横断的視点でデザインする」という目標を掲げ、これまで順調に発展してまいりました。年 4 冊の学会誌、うち 1 冊は英文誌を発行し、春秋 2 回の全国研究発表大会、3 年に 1 回のハワイでの国際会議を開催するまでになりました。各研究部会や全国各支部の講演会なども、それぞれ活発に開催されており、年 4 回の JAMS ニュースの発行が学会の活動を支える重要な働きをしています。このように学術的活動が活発化しているにも関わらず、ここ数年は、新入会員数を退会員数が少し上回る事があり、結果的に、会員数が多少ですが漸減して来ております。草創期から永く活動された方たちが退職を契機として退会されたことによる一過性の現象という可能性はありますが、詳細な調査は行われておりません。もしそれ以外の原因があるとしたら、学会の魅力や存在意義にも関わる問題といえます。会員の皆様が、学会に何を期待しておられるのか、どういう点に満足し、あるいは不満を持っておられるのかを調査し、より多くの会員の方に大会参加、論文投稿ほかの参画をしていただくための方策を真剣に検討する必要があります。従来の伝統に囚われることなく、また、余分な経費をかけることなく、学会を活性化する方策を考えて行きたいと思っております。そのために、会員の皆様の生の声をお聞きする必要性を強く感じております。自由なご意見を私 (oda@aitech.ac.jp) あてにお寄せいただければ幸いです。今後、学術水準のさらなる向上をはかることは、学術団体として最も重要な課題ですが、それとともに、経営系学会としては異色の文理融合という特色を生かして、会員増と活動活性化へのさまざまな取り組みを行いたいと思っております。昨年、第 53 回全国研究発表大会では、実行委員長を努めさせていただく機会を得ましたので、ささやかながら新しい試みを試してみました。従来の紙ベースだけでなく、電子ファイルのメール添付や学会 Web からの原稿提出を正式採用、多くの他学会・協会等の協賛、外国（スウェーデン）からの招待講演、R 言語のチュートリアル、iPad による講演時間管理、などです。このような、効率化、外国の研究者との交流、他学会との交流、会員のための新技術の講習、などを、今後の学会活動にも取り入れて行きたいと考えています。

本学会のさらなる発展に向け、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

第55回 日本経営システム学会 全国研究発表大会 プログラム

(開催日：平成27年9月2日(水)、3日(木) 会場：北九州国際会議場)

【9月2日(水)】受付開始 11:00～ (1階：メインエントランスホール)

時間	12:00～ 13:00	会議室3 理事会
時間	13:00～ 13:10	国際会議室 (ROOM 1) 大会実行委員 長株秀 和多田 淳三 愛知工業大学 小田 哲久
時間	13:10～ 14:10	特別講演：「IEGにおける国際標準化」 パナソニック(株) 顧問 野村淳二 博士 (IEG会長 ※IEG=国際電気標準会議 (工学博士)) 司会：和多田 淳三 (早稲田大学)
時間	14:10～ 14:20	休憩

時間	A会場 (一般：会議室22A)	B会場 (一般：会議室22B)	C会場 (一般：会議室22C)	D会場 (一般：会議室33A)	E会場 (一般：会議室33B)	時間	F会場 (学生：会議室32A)	G会場 (学生：会議室32B)	H会場 (学生：会議室32C)
14:20～ 14:50	統一議題： プリント基板の検査設備最適化 片桐英雄 広島大学 オージェイ 広島工業大学 広島工業大学 加藤浩介	BRMSによるスマート・エントラ プライズ実現に向けた企業ス テム戦略 *愛知工業大学 大学院 青島弘幸 愛知工業大学 石井成美	地域団体商標の事例研究 *立命館大学 小田哲明 立命館大学 石田修一	経営品質科学研究委員会： 「魅力的」就職条件と「当たり 前」就職条件に関する研究 *明治大学 山下洋史 明治大学 萩原統宏	媒介中心性を示した学位文書の 共有情報の活用に関する考察 -各研究分野の中心研究者とそ の役割- *日本大学 水上祐治 統計数理研究所 本多啓介 情報通信医学 鈴木重徳 研究所 中野純司 統計数理研究所 小田哲明 日本大学	14:20～ 14:40	Car Sales Forecast by Garch model *東海大学 Supakorn Kornboonr itots 田嶋智章 立命館大学 中塚健博 東北大学 長平彰夫	日本の健康・予防企業における ビジネスモデルの研究 「IT技 術の活用を中心」 *立命館大学 王雷 立命館大学 中塚健博 東北大学 長平彰夫	ブランドを設立した中小企業の 集約分析-食品製造企業の経営 者のケイパビリティ- *立命館大学 今橋裕 法政大学 玄場公規
14:50～ 15:20	統一議題： 熱伝導率とTRIZによる品質問 題の回避手法 *日本文理大学 泉内亮 早稲田大学 清口孝	日本企業における海外R&Dマネ ジメントの分析 *江戸川大学 安田英土 東北大学 長平彰夫	経営品質科学研究委員会： 「抑圧的働き様入り行動」に関 する研究 *明治大学 山下洋史 愛知淑徳大学 新年浩 横浜国立大学 東海詩吟	統計数理研究所 本多啓介 情報通信医学 鈴木重徳 研究所 中野純司 統計数理研究所 小田哲明 日本大学	小売事業者向けの優良顧客のリ ターン率の予測要因 -6業種4つ による男女協働への影響に関する 検証研究- *東海大学 飛島井渡矢 東京大学 田中謙司	14:40～ 15:00	Twitterにおける素行リツイ ートの影響要因 -6業種4つ による男女協働への影響に関する 検証研究- *東海大学 飛島井渡矢 東京大学 田中謙司	Twitterにおける素行リツイ ートの影響要因 -6業種4つ による男女協働への影響に関する 検証研究- *東海大学 飛島井渡矢 東京大学 田中謙司	無差別なジェンダーバイアスに よる男女協働への影響に関する 研究 *芝浦工業大学 山口優介 芝浦工業大学 平田貞代
15:20～ 15:30	統一議題： 日本の工場の情報技術普 及 *東京経済大学 佐藤修 がんくろー ド サービズ株式 会社 近畿大学 片岡隆之	マルチエージェントシミュレ ーションを用いたレストラン ホールのレイアウト設計 *近畿大学 谷崎隆士 がんくろー ド サービズ株式 会社 近畿大学 片岡隆之	サイバー保険市場のカタスト ロフィー、モータル *東京大学 川中孝章 東京大学 六川修一	経営品質科学研究委員会： 情報の使い込みと伝達時間を考 慮した事前情報配分モデル *明治大学 山下洋史 明治大学 横兼章 横浜国立大学 東海詩吟	大阪光華大学建設の過渡期一 環地の活用をともなう場合- *中央学院大学 海井蓮雄	15:00～ 15:20	Verifying random number generation methods in Monte-Carlo simulation for VaR *東海大学 Chamankit PaJaree 東海大学 田嶋智章	集約型都市によるネットワー ク化された都市圏構築 *東京情報大学 笠原祥平 東京情報大学 岡本真一	S企業におけるリーダー育成の方 針と家業との整合性の調査 *芝浦工業大学 土山真由美 芝浦工業大学 平田貞代
15:30～ 16:00	統一議題： 日本の工場の情報技術普 及 *東京経済大学 佐藤修 がんくろー ド サービズ株式 会社 近畿大学 片岡隆之	マルチエージェントシミュレ ーションを用いたレストラン ホールのレイアウト設計 *近畿大学 谷崎隆士 がんくろー ド サービズ株式 会社 近畿大学 片岡隆之	サイバー保険市場のカタスト ロフィー、モータル *東京大学 川中孝章 東京大学 六川修一	経営品質科学研究委員会： 情報の使い込みと伝達時間を考 慮した事前情報配分モデル *明治大学 山下洋史 明治大学 横兼章 横浜国立大学 東海詩吟	大阪光華大学建設の過渡期一 環地の活用をともなう場合- *中央学院大学 海井蓮雄	15:30～ 15:50	中国における中華フーズト ワードフェスティバル展開を成功させ るためのシステム要因 *愛知工業大学 王瀬深 大学院 愛知工業大学 石井成美	住居の購入及び借用に關する工 業バブルブレイク後のローン と限界 *東海大学 藤吉和南 東海大学 田畑智章	不確実性を低減させるダウン スケールソリューションの活用 と限界 *立命館大学 竹岡崇 立命館大学 浅宣明 立命館大学 石田修一 法政大学 玄場公規

16:00~ 16:30	<p>第一議題： 中小企業における情報活用の活用とその要因の研究</p> <p>* 千葉商科大学 仲野友樹</p> <p>* 加藤製作所 小林延至 慶應義塾大学 白坂成功 大学院</p> <p>情報システムを扱う業務に特化するアシユルシステムを用いた品質保証方法の提案</p> <p>* 明星大学 谷井良</p> <p>アントレプレナーの行動原理—行動科学的アプローチ—</p> <p>経営品質科学研究委員会： 「直」の同量性心理に関する研究</p> <p>ORUによる最速商品プロファイ</p> <p>* 東海大学 田中智章 東海大学 浅倉俊 田中智章</p> <p>顧客サービス向上のための物流ネットワークシステム</p> <p>* 東海大学 田中拓弥 東京大学 田中隆司</p> <p>16:50~ 16:10</p> <p>顧客サービス向上のための物流ネットワークシステム</p> <p>* 東海大学 田中拓弥 東京大学 田中隆司</p> <p>16:10~ 16:30</p> <p>ES/グラフィックを用いた町工場における経営課題の可視化と解決支援について—金属製品製造企業を対象として—</p> <p>* 芝浦工業大学 小田島舜 大学院 平田真代 芝浦工業大学</p> <p>* 愛知淑徳大学 浅井裕衣 愛知淑徳大学 上原祐 明治大学 山下洋史</p> <p>購買者が症状別に知覚するリスケックの特性に対応したOTC医薬品広告の考察</p> <p>* 法政大学 橋坂洪義 法政大学 藤上茂光</p> <p>購買者の自伝的記憶と心理的理点に着目した効果的なラジオ広告表現の検討</p> <p>* 法政大学 林千愛 法政大学 藤上茂光</p>
18:00~	<p>懇親会 (西日本工業倶楽部・旧松本邸)</p>

【9月3日(木) 午前】 受付開始 8:00~ (1階:メインエントランスホール)

9:15~ 9:45	<p>A会場 (一般: 会議室2.2A)</p> <p>リーディングクラブの経営システムに関する考察</p> <p>* 愛知工業大学 竹中嘉久</p> <p>B会場 (一般: 会議室2.2B)</p> <p>同族企業におけるマネジメントシステムに関する研究</p> <p>* 明星大学 中嶋敬夫 明星大学 森屋一訓</p> <p>C会場 (一般: 会議室2.2C)</p> <p>経営品質科学研究委員会： 車低減と部品別負荷の半導体化に関する部品自調和モデル</p> <p>* 気象予報士 栗原剛 愛知淑徳大学 鄭年皓 明治大学 山下洋史</p> <p>D会場 (一般: 会議室3.3A)</p> <p>経営品質科学研究委員会： 日本の内陸県における岐阜県の特産性と軌道路線</p> <p>* 愛知淑徳大学 鄭年皓 愛知淑徳大学 上原祐 明治大学 山下洋史 気象予報士 栗原剛</p> <p>E会場 (一般: 会議室3.3B)</p> <p>工業先進知識におけるボジションング戦略に関する新たな提案—家電と自動車の教訓から—</p> <p>* 兵庫福立大学 長野寛之 立命館大学 石田修一</p> <p>F会場 (学生: 会議室3.2A)</p> <p>日本の太陽電池産業における共同研究の進展とその可視化の研究</p> <p>* 横浜国立大学 渡辺肇 横浜国立大学 永松陽明</p> <p>G会場 (学生: 会議室3.2B)</p> <p>学校の価値創造経営におけるリソースマネジメント—学校価値—</p> <p>* 立命館大学 北川敬一 大学院</p> <p>H会場 (学生: 会議室3.2C)</p> <p>製品展開を考慮したサブライチェーン・ネットワーク設計モデルの研究</p> <p>* 神奈川大学 張真豪 神奈川大学 松丸正延 神奈川大学 松浦香樹</p>	<p>9:45~ 10:15</p> <p>第二議題： 企業成長モデルにおける新製品開発プロセスに関する研究</p> <p>* 筑波技術大学 嶋竹幸仁 東京工業大学 藤祐司 横浜国立大学 永松陽明</p> <p>タクシ—業界における環境対応車導入の効果の総合的評価</p> <p>* 愛知工業大学 北真収</p> <p>サービス品質の追求—公正競争点から—</p> <p>* 岡山大学</p> <p>サービス品質の追求—公正競争点から—</p> <p>* 山梨学院大学 金子勝一 愛知淑徳大学 鄭年皓 明治大学 山下洋史</p> <p>経営品質科学研究委員会： 日本の内陸県における工業出荷額の分析モデル</p> <p>* 立命館大学 林久間 立命館大学 李政勲</p> <p>学生ベンチャー企業におけるメインターの役割</p> <p>* 立命館大学 林久間 立命館大学 李政勲</p> <p>二次電池残存性能推定手法に関する研究</p> <p>* 東京大学 木村友哉 東京大学 田中康司 東京大学 島本健也</p> <p>ROAの区間別分布の分析による各企業の利益調査行動の考察</p> <p>* 愛知工業大学 土井聡重 愛知工業大学 岡崎一浩</p> <p>実体書店とネット書店の比較による書店の消費者行動分析</p> <p>Implementing Quality Management Systems in Vietnam : A Case of Monitoring Improvement of Product Quality at a Fertilizer Manufacturer</p> <p>* 芝浦工業大学 Leon Cardoso 愛知工業大学 Jairo Humberto 愛知工業大学 平田真代</p> <p>経営品質科学研究委員会： 組織における情報の恣意的操作に関する研究</p> <p>* 愛知淑徳大学 谷章太郎 愛知淑徳大学 鄭年皓</p> <p>経営品質科学研究委員会： 中国における販売戦略としてのキャラクター—商品化に関する一考察</p> <p>* 愛知工業大学 王飛 愛知工業大学 石井成美</p>
10:15~ 10:25	<p>懇親会</p>	

時間	国際会議室 (ROOM 1)
10:25~12:25	ハネル討論：「技術駆動型における経営システムの役割」 ハネラー：石井博樹 (関西学院大学)、熊勢雄一 (大阪経済大学)、松丸正延 (神奈川大学)、山田 國裕 (メガチップス)、山田啓一 (中村学園大学)、和多田淳三 (早稲田大学) コーディネーター：久保田直行 (東京郵立大学) 司会：松本 龍之 (下関市立大学)
12:25~13:25	昼 食

【9月3日 (木) 午会】 13:35~	
時間	国際会議室 (ROOM 1)
13:25~14:25	基調講演：「海外進出と企業の社会的責任—東南アジアにおける企業行動のあり方」 中村学園大学 教授 山田啓一 博士 (日本経営システム学会、常任理事) (経営学博士)
14:25~14:35	司会：藤内 寛之 (下関市立大学)
休 憩	

時間	A会場 (一般：会議室22A)	B会場 (一般：会議室22B)	C会場 (一般：会議室22C)	D会場 (一般：会議室33A)	E会場 (一般：会議室33B)	時間	F会場 (学生：会議室32A)	G会場 (学生：会議室32B)	H会場 (学生：会議室32C)
14:35~15:05	統一議題： 共有セッションをもつ「学組立セルの構成と運営に関する研究IV」 *近畿大学 木村有寿 近畿大学 松岡進夫 近畿大学 大谷崇	相関係数と線形回帰分析の試み *琉球大学 志村健一	店頭広告の提示形態が広告メッセージの誘因効果の相対的水準に与える影響 *香川大学 関庚彦	経営品質科学研究報告： 労働生産性の増加率に注目した少教正社員企業の特長訓練コストに関する研究 *兵庫県立大学 村山賢哉 国際大学 山下洋史 明治大学 山下洋史	リニモのポーター—意識における組織活性化のカスタムフィー・モデル *愛知淑徳大学 上原 衛 愛知淑徳大学 鄭年皓 明治大学 山下洋史				
15:05~15:35	統一議題： 局所的な遅れのないスケジューリング 子によるジョブ・シフティング *大阪工業大学 植原正次	クラスター分析に基づく階層化 *神戸学院大学 柴田淳子 神戸学院大学 毛利河太郎 神戸学院大学 堀出清吾	一対比較へのFDR法の適用—6種類のお茶を題材とした一対比較で発生する矛盾のループの低減— *愛知工業大学 山田洋巳 *愛知工業大学 宇佐美真史 名古屋産業大学 成瀬健一郎 愛知工業大学 小田哲久	経営品質科学研究報告： 従業員の内発的、外発的職務満足が組織態度に与える影響の日本比較 *横浜商科大学 東海詩响 明治大学 山下洋史	簡易型フットパスト回廊モデルとその特徴 *下関市立大学 藤内寛之 早稲田大学 和多田淳三				
15:35~15:45	休 憩								

15:45~16:45	チュートリアル：オープンソースERPにかかわるチュートリアル (入門) 岡崎 一浩、南雲縣介、水野佑樹 (R-ERP経営研究部会)
-------------	---

第 56 回（2016 年春季）全国研究発表大会 開催スケジュールのご案内

全国研究発表大会の開催スケジュール（予定校等）は以下のようになっております。開催日程、開催校等は予告なく変更になる事がありますのでご了承下さい。

開催日：平成 28 年 6 月 4 日（土）、5 日（日）（予定）

開催場所：横浜市立大学（金沢八景キャンパス）〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2

交通アクセス http://www.yokohama-cu.ac.jp/access/hakkei_campusmap.html

京浜急行「金沢八景駅」下車徒歩 5 分

連絡先：実行委員長 永松 陽明 E-Mail : a_nagama@yokohama-cu.ac.jp

平成 27 年度第 1 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2015 年 5 月 30 日（土） 11 時 40 分～12 時 15 分
 - II. 開催場所：共愛学園前橋国際大学 3 号館 3 階 3301 教室
 - III. 出席者：小田，浅井，椎原，山下，石田，今井，上原，金子，川中，今野，佐々木，鄭，田畑，村山，毛利，柳田，山田，板倉，上野，木全，近藤，西口，野々山，原田，深澤，松岡，水野
（監事）松丸，石井（敬称略）
 - IV. 審議事項
 1. 平成 26 年度第 5 回理事会議事録の確認（上原）：平成 26 年度第 5 回議事録の内容が報告され，原案の通り承認された。
 2. 会員の入退会（上原）：入退会の状況について説明がなされ，承認された。これにより，正会員 514 名，学生会員 122 名となった。
 3. 第 36 回通常総会議案書（上原）：第 36 回平成 27 年度通常総会議案書に基づいて説明され，承認された。通常総会に諮られることになった。
 4. 学会役員・各種委員会委員・評議委員（上原）：学会役員・各種委員会委員・評議委員の説明がなされ，原案の通り承認された。
 5. 研究部会の新設（上原）：「R+ERP 経営研究部会」の設立が研究委員会の承認を得られた旨の説明があり，理事会にて承認された。
 6. 第 54 回全国研究発表大会の準備状況について（村山）：第 54 回全国研究発表大会の準備状況について説明がなされ，承認された。
 7. 第 55 回全国研究発表大会の準備状況について（山田）：第 55 回全国研究発表大会の計画の説明がなされ，承認された。
 8. 外部委員（上原）：日本経済学連合会の評議委員，横断型基幹科学技術研究団体連合の代議員，経営関連学会協議会の評議委員について，説明され，承認された。
 - V. 報告事項
 1. 評議員会について（小田）：理事会に先立ち，評議員会が開催されたことが報告された。
-

R+ERP 経営研究部会 第 1 回オープンソース ERP 講演会のご案内

テーマ：オープンソース ERP 「iDempiere」にかかる講義とデモ

講演者：JADG（NPO 法人日本 ADempiere の会）副理事長、萩原幹夫氏

日時：8 月 8 日（土） 13:00 から 15:00 講演およびデモ、15:00 から 16:00 質問回答

会場：愛知工業大学経営学部 名古屋自由ヶ丘キャンパス 202 教室

〒464-0044 名古屋市千種区自由ヶ丘 2 丁目 49-2 TEL052-757-0810（代表）

地下鉄名城線自由ヶ丘駅徒歩 3 分 <https://www.ait.ac.jp/access/jiyugaoka.html>

参加料：会員 1,000 円非会員 3,000 円 当日、受付でお支払いください。

連絡先：R+ERP 経営研究部会部会長 岡崎一浩 okazaki@aitech.ac.jp

第39回東海ファジィ研究会(蒲研2015)開催案内

共催: 日本知能情報ファジィ学会東海支部、日本経営システム学会中部支部

日時: 2015年8月9日(日)、8月10日(月) 9日は終日、10日は午前を予定しております。

詳細は、<https://sites.google.com/site/tokaifuzzy/conferences/gamaken2015>を参照下さい。

会場: 蒲郡市民会館 〒443-0035 蒲郡市栄町3-30 <http://www.city.gamagori.lg.jp/site/shiminkaikan/>

宿泊: 旅館「鈴岡 形原温泉」 〒443-0102 蒲郡市金平町遊名田3-14 <http://www.suzuoka.jp/>

行事内容(予定): 9日終日 一般講演 9日夕方懇親会 10日午前 特別講演, 一般講演

特別講演: Cluster-Scaled Analysis and Its Application for High-dimensional Data

イリチュ(佐藤)美佳先生(筑波大学 システム情報系 教授)

参加費: 一般4000円 学生2000円

宿泊費: 8000円(懇親会費を含む) 東海ファジィ研究会では、研究会での討論を活発にするべく懇親会

後も研究討論の時間を設けており、宿泊を前提としておりますのでご理解をお願い致します。

参加申込: 聴講は申込み不要です。宿泊希望者はJAMS側幹事小田哲久oda@aitech.ac.jpにご連絡下さい。

経営モデル研究部会のお知らせ

開催日予定日時: 2015年8月15日(土) 14:00-16:00

開催場所: 東海大学 高輪キャンパス 1号館3F1308教室

連絡先: 田畑 智章(東海大学) Tel.03-3441-1171 E-Mail:tabata@tokai-u.jp

金子 勝一(山梨学院大学) Tel.055-224-1337 E-mail:shoichi@ygu.ac.jp

入会者リスト

(2014.5.30~2015.7.19)

1. 正会員入会者

氏名	所属	氏名	所属
加藤 里美	愛知工業大学	太田 滋	青山学院大学 大学院
川瀬 真紀	広島大学		

2. 学生会員入会者

氏名	所属	氏名	所属
アントニオ オリヴェイラ	大阪大学 大学院	穂坂 洋美	法政大学 大学院
金 哲	愛知工業大学 大学院	劉 瑩	立命館大学 大学院
張 春爽	愛知工業大学 大学院	王 瀾潔	愛知工業大学 大学院
今橋 裕	立命館大学 大学院	Suppakorn Kornboontritos	東海大学 大学院
王 飛	愛知工業大学 大学院	谷 章太郎	愛知淑徳大学

3. 学生会員から正会員へ変更

氏名	所属
福田 紗也	株式会社 シーズ

4. 正会員から学生会員へ変更

氏名	所属
馬上 宗一郎	広島大学 大学院



日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町1-20-3 パラードハイム703
TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
E-Mail:keieisys@hh.ij4u.or.jp